

救いのABC

— ABC of Salvation

A Admit / 認める

B Believe / 信じる

C Call/ 呼ぶ
Confess/ 告白する

新型コロナウイルスによる社会不安、異常気象がもたらす大災害、SNSを悪用した犯罪、いじめによる若者の自殺に至るまで、2020年のニュースは私たちの心を痛めるものばかりでした。慌ただしい日々を過ごされる中で、将来に確かな希望が持てずに、また何を信頼すればよいのかも分からず、失望を感じておられる方も多いのではないでしょうか。

世界のベストセラーである聖書は、それらすべての原因が人間の「罪」であると教えています。また聖書には、人間をまことの神から遠ざけ、罪へと誘い、最後には破滅に陥れようと働いている、悪魔や悪霊の存在も書かれています。社会が病み、いつまでたっても不正や犯罪がなくなるないのは、この世全体が悪魔（サタン）の支配下にあるからです。

さて、人類の先祖であったアダムとエバは、この悪魔の欺きによって、禁じられていた木の実を取って食べるという、人類最初の罪を犯しました。アダムによって

「罪」が世界に入り、罪によって「死」が入り、すべての人が罪人となって、死が全人類に広がりました。それだけではありません。罪はこの自然界全体にも悪影響を及ぼしました。細菌やウイルスによる感染症などの病気から、異常気象が引き起こす大災害に至るまで、大地までもが罪の呪いの下に置かれてしまっています。



聖書では「死」は「分離」を意味します。本来人間は、創造主であるまことの神の愛の対象として造られました。神との愛の交わりを喜び、神がお与えになる永遠の祝福を楽しむことが、人間の造られた目的でした。ところが、アダムの犯した罪が原因で人間と神との交わりは断絶（分離）されました。そして、すべての人間が生まれながら神に逆らう者、背きと罪の中に死んだ者となつたのです。聖書はこれを「靈的な死」と呼んでいます。そして彼らの子孫である私たちが、神との断絶状態のまま「肉体の死」を迎えるなら、その先には恐ろしい悲劇が待っています。人間は死んだ後、創造主である神とその恵みからも永遠に分離され、火と硫黄の燃える池で、自分が生存中に犯した罪の刑罰を永遠に受け続けなければなりません。聖書はこれを「第二の死」と呼んでいます。悪魔の究極的な目的は、あなたをもこの地獄に道連れにすることです。

しかし、あわれみ深い神は、人類を見捨てず、救いのご計画を立ててくださいました。神は聖書を通して、罪に対する怒りと呪いを免れる唯一の方法、すなわち救いの方法を単純に語っておられます。それをABCで要約することができます。それほどシンプルなのです。

A dmit / 認める

「義人はいない。一人もいない。」

(ローマ 3:10)

アダムの子孫として生きてきた私もあなたも、義であり聖である神の前には例外なく罪人です。他人との比較をしてはいけません。神は私たちの心の中もすべてご覧じます。救いは神の恵みによる以外に方法はありません。人間は自分の善行によってこの救いを得ることができないのです。まず、あなたも自分が神の前に罪人であることを認めてください。

「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いを通して、価なしに義と認められるからです。」

(ローマ 3:23)

B elieve / 信じる

「私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死なれたことによって神は私たちに対するご自分の愛を明らかにしておられます。」 (ローマ 5:8)

実に、神のひとり子であるイエス・キリストの十字架は、私たちに代わって罪の刑罰を受ける「身代わりの死」でした。すなわち、私たちには到底払いきれなかった

罪の負債を、罪のない神の御子であるキリストが、ご自身のきよい血を流し、尊い命までお捨てくださることによって、完全に支払ってくださったのです。神は、罪の刑罰が現実のものであることと、私たちへの大きな愛を、愛するひとり子の犠牲の死を通して、公にお示しくださいました。

さらに、イエス・キリストはご自分が神の御子、救い主であることを証明するために、死後3日目の朝、死者の中からよみがえられました。この御方は死にも打ち勝たれたのです。神はイエス・キリストを信じる者の罪を赦し、永遠のいのちを与え、死後に永遠の天国へ入れてくださるのです。また、信じる者との断絶を和解に変えて、愛の交わりを回復してくださいます。

「罪の報酬は死です。しかし神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。」

(ローマ 6:23)

Call / 呼ぶ Confess / 告白する

「主の御名を呼び求める者はみな救われる。」

(ローマ 10:13)

私たちを愛される神は、救いのために必要なことをすべて、キリストの十字架と復活によって成し遂げてくださいました。後はあなたの意思の問題です。それは、救っていただくことを神に呼び求め、自分の口で信仰を告白することです。

「もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」

(ローマ 10:9,10)

今まで一度もあなたの造り主であられる神を呼び求めたことがないなら、どうかこれまでの神に背く生き方を悔い改めて、次のようにお祈りください。

「神さま、今まで私は、造り主であるあなたから遠く離れて生きてきました。私はこれまで人生の中で、数えきれないほどの悪を行ってきました。ですから、あなたの前にさばかれて当然の罪人であることを認めます。どうか、私をお救いください。イエス・キリストが私の罪の刑罰をお受けくださるために、私の身代わりとなって十字架で死なれ、葬られ、3日目によみがえられた私の神、私の救い主であることを信じます。そして私を教会へとお導きくださいますように。イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。」

聖書はこう言っています。「この方（イエス・キリスト）に信頼する者は、だれも失望させられない」

(ローマ 10:11)